

大本大阪本苑だより

発行所
〒557-0012
大阪市西成区聖天下1丁目3-14
大本大阪本苑
☎ (06) 6651-5670
Fax (06) 6651-6611

初夏を思わせる暑さ

大阪本苑5月月次祭執行

初夏を思わせる陽気の中、感染対策を実施しながら大阪本苑5月月次祭が5月8日(日)執行された。祭典は佯人入殿、祭司入殿、祓式行事、斎主拝礼、献饌。斎主湯田義宗参事による月次祭詞引続き誕生祭祝詞奏上、世界平安安全祈願祝詞並びに新型コロナウイルスス早期終息祈願祝詞が奏上された。玉串捧奠は、斎主、宣伝使代表、本苑長、分所支部代表等が敬虔にささげた。神言、讚美歌斉唱、続いて乙姫様礼拝の後、祭司・佯人退殿。足立正文参事による「おほもとしんゆ」拝読。伊藤忠茂本苑長の挨拶では、「久しぶりにみる大祭に参拝させていただき、本年は開教130周年を記念し教主様から祭地である本宮山の特別参拝のお許しがあり祭典前に登らせていただきました。本宮山山頂での月山不二のお礼拝の後、本部先生方の説明や記念撮影があり、貴重な清々しい時間を過ごさせていただきました。皆さま、本年は開祖大祭にも参拝させていただくことが出来ますので、皆様も是非直接ご参拝下さい。おみ足の悪い方は長生殿前から車で上り下りをしていただけます。



玄関祓



献饌



斎主「月次祭祝詞」奏上



乙姫様礼拝



本苑長挨拶

さて、亀岡「万祥殿」は、三代教主さまのご構想・ご発意により昭和33年に完成し、今年で築64年が経過し、豊に於いては、時々表替えを行いました。劣化も進み、いよいよ豊本体の取替えの時期を迎え、この度万祥殿ご神前教主室、教務室の豊を新調させていただきましたこととなりました。また、綾部「長生殿」は、本年完成30周年の佳節を迎え、長生殿・老松殿の豊表も損傷・劣化が目立つようになり、これを機に豊表替え(裏返し)をさせていただきました。ことにになりました。つきましては、日々礼拝をさせていただく大切な神殿の豊の新調・表替えでありますので、広く篤志献金を募らせていただきます。存じます。長生殿は本年の大本開祖大祭までに豊の表替え実施し事業予算300万円で、万祥殿は来年瑞生大祭

までに豊の新調実施し事業予算1100万円。合計1400万円を計上しております。献金受付は本年6月1日から来月12月31日まで詳細は来月の大本ニュース等で発表されますのでよろしく願います。変わりました教主さまは、腸内環境とお土の関係について昨年の開祖大祭のご挨拶の中で、「この二年ほどの間にコロナ騒動で、多くの人が自分一人だけでは健康になれない、幸せになれない、生きることができない、そして、人と人、環境と人は一体で密接に関わり合っているというのをあらためて思い知らされたのではないかと思います。そのような時、桐村理沙著「腸と森の「土」を育てる―微生物が健康にする人と環境―」という本に出会いました。その本には近年明らかにまっている人の腸内環境と心身の不調との関連や、人の不調と地球の不調はつながっており、日々の食の選択で健康な「土」を取り戻そうという考え方に「人にと書かれていますが、具体的には、「人にとって最も身近な自然環境は「腸内環境」であり、そこは人が根をおろす「土」にある。土壌に暮らす微生物が、食べ物と共に腸内に移住したものが腸内細菌の起源であり、人は今でも「食べることを通じて、外的な環境と接続している」と述べられており、今まで愛善みずほ会や人類愛善会が繰り返しお伝えしてきた「食・農・環境」の深い関連性について、人の腸内で行われていることが、森で腐葉土が作られる

システムと同じであるということ、医学的な研究者の立場から解説されています。また、著者は「アレルギーやがん、精神疾患などの身体不調や、気候変動、砂漠化、海洋汚染などの地球環境の不調は、ともに「土」が不健康な状況にあることに起因する」とも言われていますが、私は多種多様な微生物が豊富にバランスよく調和している良い土作りと正しい食の選択が、健康と幸せと豊かさへ導いてくれる鍵ではないかと思っています。人も環境も食べ物も土壌が健康になればよくなり、自己免疫力も高まって、今後も病気を引き起こすウイルスや病原菌ともうまく付き合っていくのではないかと思います。」と、大本の精神である「お土の大切さ」についてお述べになられ、そしてA-I-Z-E-N発酵堆肥が作られました。私たち信徒はこのA-I-Z-E-N発酵堆肥を積極的に活用させていただきます。大阪から小さくても良い型を出したいと思っております。そして来月は、人類愛善会理事の島本光久先生をお迎えいたしました。お土に親しむ機会づくりと題しまして、具体的なお話を聞きまして、多くの方のご参拝をお待ちしております。さて、最後になりますが祖霊大祭・万霊大祭へ参拝される方が少ないように感じます。なぜ、大本で万霊社をお祀りされているのか、大本でしかできないことは何か、もう一度考えることが必要ではないかと思っております。来月も多くの皆さまと共に参拝できますように、引き続きコロナの終息祈願の継続をお願いいたします。」と述べました。引き続き那須裕司財務部長より決算報告があり、水田良司編集部長によるお知らせで終了となりました。その後分所支部長会議と並行して文化教室が行われました。参加者142人



本苑長挨拶 月次祭

教主生誕祭、三代教主・教主補 聖誕祭選擇祭執行

5月4日(水・祝)午前10時より、教主生誕祭、三代教主・教主補聖誕祭選擇祭が、齋主・那須裕司財務部長のもと厳肅に執行された。(参拝者5人)

みろく大祭選擇祭執行

5月5日(木・祝)午前10時より、みろく大祭選擇祭が、齋主・那須裕司財務部長のもと『みろくの世』の成就を願う厳肅に執行された。(参拝者8人)

なにはづ短歌会報告

第125回 短歌会は5月7日、浅田弘子先生のご指導のもとに開催、参加者16名。詠草32首
〔5月の詠草より〕 (敬称略)

中野真由美
リモートにて一人で歌ふ愛善歌
皆に合はさむ祈りを込めて

宇佐美日出子
戦ひの地より逃れし幼児の
国歌を歌ふ面の寂しき

短歌会は本苑月次祭前日の土曜日午後1時より開催しています。
詠草だけでも結構ですので本苑に送って下さい。お待ちしております。

大阪本苑祭式講習会・ 葬祭研修会開催

大阪本苑春の祭式講習会が5月21日(土)22日(日)の両日開催された。本部より出口飛鳥霊祭課長をお招きし、祭式4名・葬祭18名・直心会9名・係員7名の参加で行われ、21日午前9時より伊藤香次長の挨拶で始まり午前中は基本動作、午後からは月次祭まで行い夕拝後、出口飛鳥先生による講話「みたままつりに

ついて」を拝聴した。午前中は同時に直心会祭式講習会として、乙姫様月次祭の実践講習をリハーサル形式で行った。22日は午前9時から別館での祭式講習会と並行し、ご神前で葬祭研修会を会場の飾りつけから実践リハーサルまで行い研鑽を深めた。今月は本苑管下で葬祭が多く待ったなしの状況であり、今後も家庭や分所・支部での月次祭の厳修と合わせて後継者育成のため積極的な参加をお願い致します。



全国直心会会員研修会

5月28日〜29日の2日間、全国直心会員研修会が開催され、大阪本苑から伊藤香本部副会長含め6名が出席した。(両日出席は伊藤香本部副会長、桑名邦彦事務局局長、西野泰氏、田辺嘉会長、29日のみ出席は山中久夫副会長、大野一寿幹事)

28日午後1時から、猪子恒誠心会会長の礼拝・開会あいさつ後、「久兵衛池」泥上げの献勞奉仕、選擇、活動報告、コロナ終息オンライン(斉祈願(世界平安安全祈願祝詞含む)参拝の後、就寝。
29日は午前8時30分から、猪子恒誠心会会長の講話「開教130年に想う」と木村目哉副会長の講話「EPA100周年について」を拝聴し、愛善歌「黄金」の練習、齋藤保子国際課員、御作品拝観、神苑案内、閉会式の後解散となった。

5月乙姫様月次祭執行

夏の気配が少しづつ濃くなってきた5月28日(土)午後一時より齋主・岩崎誠子、祭員・宇佐美日出子・池田明美・増井さえ子、伶人・小野なおみ・高田茂子各氏により清々しく執行された。那須真智子・小笹順子各氏は、つかめ抄『教育編』を拝読。参拝者は54人。祭典後は足立正文参事より「五月月次祭祭典後に島本光久先生より酵母の話があり「生きがい公開講座」として収録を発信します。6月4・5日、7月2日と3日間、本苑で分割道場修行が開催されます。これから行事が詰まっています。選別して進めていって下さい」と話された。水田千寿連合会長からは、いつもご協力頂いております献金バザーの中から直心会本部へ20万円献金を届けた報告とお礼と、本部直心会ラインだよりで大連連合会が紹介されますので楽しみにして下さい。又、先月より引き続き「古着deワフチン」の取り組みを6月いっぱいまで受けつけるお願いもされた。芸術部からは「お茶席」の開催を考えており4つのお茶席担当のグループを作成し、10月には五代教主さまの作陶展に併せてお茶席の開催予定。また9月慰霊祭で芸術文化祭の開催のため作品・奉納等の参加を要請した。その後、お下がりのフルーツと直心会手作りの梅ゼリー・コーヒゼリーを味わって和やかな時間を過ごし散会となった。



春のレクリエーション開催報告

5月29日(日) 育成部主催の春のレクリエーションに朝8時半本苑に集合し、バスで一路、和歌山の梅林、野遊の丘に出発しました。バス旅行は和氣譚々と進み、芸術部主催冠沓句大会で御題発表、皆で道中冠沓句を作る事になりました。目的地に到着、皆で松本達也 相談役から梅林の状態を聞き、「今年は梅の実が不作ですが皆さんが楽しむ分は有るので梅もぎを楽しんで下さい。」とお話の後、梅もぎ開始、皆で楽しく梅を収穫しました。この日は、日中28度にもなる夏日で大変暑かったのですが、梅木の下での木陰の御飯は風を感じる事が出来て心地良いものでした。麓に降りて次の目的地、野遊びの丘に到着。新しい遊具で遊び、帰りはバスの中で冠沓句優秀者発表、本苑で景品贈呈、レクリエーションを満喫しました。



皆様お疲れ様でした。
参加者大人16名、子供4名、総勢20名
〔冠沓句優秀者〕(敬称略)
冠沓句「思い出す」一位 山本 竜聖(旭分所)
思い出す 家に帰ったら 宿題だ
冠沓句「大切な」一位 足立 正文(三島分所)
大切な 地球を守ろう SDGsで
冠沓句「梅もぎ」一位 山本 美幸(旭分所)
梅もぎの 目的忘れ 山椒取り
冠沓句「本当は」一位 山本 泰誠(旭分所)
本当は 梅干し嫌い けど取りたい
沓句題「憧れる」一位 足立 正文(三島分所)
和歌山の 自然生活 憧れる

令和4年度・節分人型大祓 宣教功労表彰者

- 千体以上 通算45回以上 (1人)
(玉川) 田辺嘉一
- 千体以上 通算35回以上 (1人)
(木の花) 末延隆利
- 千体以上 通算30回以上 (3人)
(若松) 乾 清高 (木の花) 末延哲子
(無所属) 谷澤朗身
- 千体以上 通算25回以上 (1人)
(若松) 乾香枝子
- 千体以上 通算20回以上 (2人)
(神路) 秋山真喜子(天満) 城戸正敏
- 千体以上 通算15回以上 (1人)
(摂津) 高瀬健二
- 千体以上 通算10回以上 (3人)
(高槻) 黒川肇子 (摂津) 高瀬わかば
(枚方) 吉富慶子
- 千体以上 通算5回以上 (1人)
(三島) 谷内滋治
- 二千体以上 (2人)
(梅の宮) 福山俊郎・岡吉一二三
- 初千体以上 (1人)
(旭) 阿部易子
- 千体以上 (51人)
(高槻) 黒川肇子・平井靖子 (三島) 谷内滋治・田中文字・神島美代子・矢野義男・田中勲 (摂津) 前田富美男・高瀬わかば・高瀬健二・加藤直温 (枚方) 森田 陸・吉富慶子・浅田秋彦・坂本由子
(若松) 孝島正一・乾香枝子・乾 清高
(旭) 阿部易子・那須真太・山下茂代
(開 徹) 湯田義宗・村上直枝
(東大阪) 枝廣忠夫 (松月) 山田祐二郎
(神路) 宇佐美賢治・秋山常樹・秋山真喜子(天満) 杉谷直樹・大野松生・杉谷全代・城戸正敏・早川 勝
(玉川) 田辺嘉一 (御津ノ浜) 西野静枝
(岡吉) 一二三・桑原美代子 (木の花) 末延哲子・末延隆利 (梅の宮) 福山俊郎
(福山直美) 榮岩真彦 (曙) 城本敬夫
(岡田啓志) 山崎千代 (貝塚) 松下佳子
(伊藤香) (泉州) 楠田都庸次
(無所属) 谷澤朗身 (以上、敬称略)

青年交流会 開催報告

5月29日(日)青年交流会を開催、青年部員10名でいちご狩りに行って来ました。

本苑に9時半に集合して電車とバスを利用して岸和田観光農園へ移動、いちご狩り、昼食を食べて本苑に戻り、解散しました。はじめて青年部活動に参加してくれた部員や久しぶりに再開した部員もいたのはじめは緊張もあったと思いますが移動時間には話したりいちご狩りをしながらそれぞれに交流を楽しみむことができました。



(安倍比呂志)

第5回「令和4年生きがい公開講座」配信中

第5回は「一人は何のために生きるのか」万物に使命がある」と題し乾清高大阪本苑参事を講師として、5月25日(第4水曜日)午後7時より人類愛善会大阪チャンネルで配信しています。未信の方、家庭内未信者、未自覚信徒の聴講をお勧めください。(宣教部)



乾清高 講師



YouTube「人類愛善会大阪」チャンネルで配信中

令和4年生きがい公開講座「予告

- 6月 農は国の大本、土に親しむ機会づくり、島本光久 農機生業株式会社社長 一般社団法人愛善会会長
 - 7月 芸術は宗教の母なり、芸術と宗教と生活の一致、浅田秋彦 人類愛善チャンネル大阪協議会顧問
 - 8月 正食と健康、正しい食べものと真の健康とは、坂本由子 人類愛善会理事
 - 9月 出口なおの予言・警告、世を立替え直置し地上天国へ、浅田秋彦 人類愛善チャンネル大阪協議会顧問
 - 10月 一つの神、二つの世界、二つの言葉、世恒久平和の実現、増井さえ子 エス・ペラント講師
 - 11月 出口なおの予言・警告、世を立替え直置し地上天国へ、浅田秋彦 人類愛善チャンネル大阪協議会顧問
 - 12月 出口なおの予言・警告、世恒久平和の実現、末延 隆利 大阪本苑特任宣伝使
- 配信は、第4水曜日午後7時から開始

第73回大本歌祭 献詠歌募集

- 〔投稿〕 1人3首まで
 - 〔選者〕 教主さま
 - 〔入花料〕 1,000円
 - 〔賞〕 四光明、木の花抄、花明山集、梅香集
 - 〔発表〕 8月6日(後日、献詠の録音・歌集を授賞式に提出)
 - 〔締切〕 6月15日(水)〔必着〕
 - 〔送付先〕 楽天社事務局大本歌祭献詠歌係
- 詳しくは、「大本」一誌18ページを参照

分割道場修行のお知らせ

7月2日(土)に分割道場修行3日目が開催されます。大道場修行の1日目から3日目までを、大阪本苑にて受講することが出来ます。引き続き4日目、5日目を本部で受講して終了となります。本部講師に吾郷孝志特命派遣宣伝使、堤峻先生をお迎えして開催します。特に来年度、宣伝使を拜命予定の方はぜひ参加をお願いします。

必須条件として、3年以内に道場修行終了の証が必要です。奮ってご参加をお願い致します。
〔受付〕 午前9時30分(午前10時開始)

高熊山献勞奉仕のご案内

今年も恒例の高熊山献勞奉仕を実施致します。老若男女問わず作業がありますのでご家族でご参加下さい。

- 〔日時〕 7月18日(月・祝・海の日)
- 〔集合〕 午前9時 亀岡天恩郷
- 〔申込〕 本苑青松会まで
- 〔締切〕 7月10日(日)
- 〔持ち物〕 作業のできる服装と帽子・タオル。入浴の用意をして下さい。

松山だより

松山献勞は、第1、3、5土曜日の午前9時に大阪本苑から出発します。次回は6月18日(土)です。来月は7月2日(土)7月16日(土)7月30日(土)です。(天候、その他により中止の場合があります。)

大本生きがい常設講座のご案内

大阪本苑では、毎月2、3回土曜日に「大本常設講座」を開催しています。未信徒・家庭内未信徒のお誘い合わせ宜しくお願致します。

- 〔開催予定日〕
- 6月19日(中止)・6月26日
- 7月3日・7月17日・7月24日

大阪本苑ホームページ



スマホをお持ちの方は各QRコードを読み取りご活用ください。

YouTube



本苑月次祭・行事をライブ配信「霊界物語役割拝読」の録画配信



「令和の生きがい公開講座」「生きがいの探求」録画配信

本苑所蔵お作品紹介

【一作】 聖師様
【短冊】 「新らしひエス語で聞く神の道」
【サイズ】 W60×H360



茶碗「からす絵」
三代教主さま



高台皿「竹分」
出口虎雄

神饌物献納御礼

5月祭典(本苑・乙姫様)には左記の方
々より神饌物を献納頂きました。
厚く御礼申し上げます。

- 杉谷 直樹様 (天 満)
- 岡尾 由貴様 (玉 川)

●み手代お取次

- 7月月次祭 西野 春光 宣伝使
- 8月月次祭 水田 千寿 宣伝使

※お取次ご希望の方は事務所まで申し出て下さい。

本苑(日直)奉仕者募集

- 【仕事内容】朝夕礼拝・電話対応・事務連絡等
- 【勤務】週1日以上 9時~17時
- 【年齢】制限なし(男女共)
- 【待遇】委細面談(交通費支給)

帰幽報告(令和4年5月)

- 宣伝使 森 清子 毘女 (鶴橋分所)
 - 5月12日 帰幽 享年 88歳
 - 景山 葉子 毘女 (枚方分所)
 - 5月17日 帰幽 享年 84歳
- つつしんで哀悼の意を表します。

マイポトル
マイバック
マイ祝詞・讚美歌

SDGs
貧困に終止符を打ち、
地球を守り、環境を保護し、
全ての人が平和と豊かさを
享受することができるよう
「誰一人取り残さない」
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

「新型コロナウイルス感染症拡大のため、本苑の「祝詞と讚美歌」の使用をしばらく中止します。つきましては「マイ祝詞・マイ讚美歌」をご持参ください。」

本苑日誌(5月)

- 3日 中之島まつり(5日まで) [中止]
- 4日 教主生誕祭 巡拝祭
- 5日 三代教主・教主補聖誕祭 巡拝祭(5人)
- 7日 常設講座(1人)
- 7日 松山ご奉仕(4人)
- 7日 短歌会(10人)
- 7日 誠心会幹事会
- 8日 メディア制作室配信準備
- 8日 祭典リハーサル
- 8日 本苑月次祭(142人)
- 10日 分所支部長会議
- 10日 文化教室(12人)
- 10日 祭服クリーニング
- 10日 大阪本苑書道部(12人)
- 11日 エス語講習会(初級文法)(5人)
- 11日 お茶(8人)
- 12日 謡「大本心謡会」(4人)
- 15日 分所支部月次祭
- 19日 浄書 [中止]
- 20日 宣教会
- 21日 常設講座
- 21日 祭式講習会(13人)
- 22日 松山献勞(12人)
- 22日 祭式講習会(4人)
- 22日 葬祭研修会(18人)
- 24日 エス語講習会(初級文法)(5人)
- 25日 お茶(7人)
- 26日 生きがい公開講座(配信)
- 27日 謡「大本心謡会」[中止]
- 28日 エス語同好会(5人)
- 28日 参事会
- 28日 常設講座
- 28日 乙姫様月次祭(54人)
- 29日 大阪本苑青年交流会(10人)
- 29日 春のレクリエーション(20人)

●6月~7月(一部)行事予定

6月12日(日)	本苑月次祭	AM 10:00
	分所支部長会議	
	文化教室(お茶、謡、着付け、エス語入門、役割拝読会)	
14日(火)	祭服クリーニング	AM 10:00
	大阪本苑書道部	PM 1:00
16日(木)	謡「大本心謡会」	PM 2:30
17日(金)	宣教会	PM 8:00
18日(土)	常設講座「死んだらどうなるの?」	
	松山献勞	AM 9:00
19日(日)	分所支部月次祭	
22日(水)	生きがい公開講座【配信】	PM 7:00
23日(木)	浄書	PM 2:00
	謡「大本心謡会」	PM 2:30
24日(金)	エス語同好会	PM 2:00
	参事会	PM 7:00
25日(土)	常設講座「人は何のために生きているの?」	
	乙姫様月次祭	PM 1:00
26日(日)	神島献勞(誠心会)	
28日(火)	エス語講習会(初級文法)	PM 2:00
<hr/>		
7月1日(金)	運営委員会	PM 7:00
2日(土)	常設講座「神と人との関係」	
	松山献勞	AM 9:00
	分割道場修行(3日目)	AM 9:30
5日(火)	エス語講習会(初級会話)	PM 2:00
6日(水)	お茶	AM 10:00
7日(木)	霊界物語拝読会	PM 2:00
	謡「大本心謡会」	PM 2:30
9日(土)	短歌会	PM 1:00
	誠心会幹事会	PM 1:30
	メディア制作室配信準備	PM 3:00
	祭典リハーサル	PM 7:00
	生きがい公開講座収録	
10日(日)	本苑月次祭 七夕	AM 10:00
	夏季行事無事開催祈願祭	
	(準備・掃除)枚方・高槻・摂津	
	分所支部長会議・世界連邦理事会	
	文化教室(お茶、謡、着付け、エス語入門、役割拝読会)	

新型コロナウイルス感染症拡大の状況により変更になる可能性があります。